

行政の窓 台風18号の被害状況について

9月8日未明から9日にかけて北海道を襲った台風18号は、死者8名・行方不明者1名のほか多数の重軽傷者を出した上、建物の全半壊や床上・床下浸水などの住宅被害や作物への農業被害、道路や橋などへの土木被害をもたらしました。

道内の林業被害も甚大で、157市町村、6,772件で約44億6千3百万円（10月6日現在）となっており、そのほとんどを倒木等被害（6,682件、約39億7千6百万円）が占めています。また、木材加工施設やしいたけ生産施設の一部破損をはじめとした林業・木材関連施設の被害（81件、約1億2千1百万円）、その他、山腹崩壊などの林地被害（6件、約6千5百万円）などとなっています。

【林業関係被害】

（単位：面積 ha，金額 千円）

支庁	市町村数	被害の内訳							合計	
		倒木等森林被害			林業・木材関連施設被害		その他		件数	被害額
		区域面積	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額		
石狩	8	957.33	221	145,602					221	145,602
渡島	16	1,538.06	637	354,776	15	20,791			652	375,567
檜山	8	117.12	43	20,706	1	500	4	42,100	48	63,306
後志	18	3,802.13	904	680,830	10	7,310	4	23,090	918	711,230
空知	19	780.88	482	140,109	8	2,100			490	142,209
上川	24	3,288.22	1,028	544,892	38	62,323			1,066	607,215
留萌	9	1,824.46	356	200,006					356	200,006
宗谷	6	437.7	119	39,656	4	23,540			119	39,656
網走	18	4,087.77	1,458	893,490	5	5,310			1,462	917,030
胆振	12	2,994.83	868	381,174					873	386,484
日高	3	68.1	41	9,628			1	300,000	42	309,628
十勝	9	3,002.87	490	532,268					490	532,268
釧路	7	149.88	35	32,983					35	32,983
計	157	23,049.35	6,682	3,976,120	81	121,874	9	365,190	6,772	4,463,184

※その他は、山腹崩壊等林地被害、治山施設被害、林道被害など。

※根室支庁は被害報告なし。

道の災害対策本部は、応急的な対策はほぼ終了したことから、10月7日をもって廃止となりましたが、今後とも復旧に向けた取組を進めることとしています。特に、森林に対する国の激甚災害の指定については、北海道のみならず福岡県をはじめとする九州地方の森林被害も大きいことから、全国の生産林業所得の1.5%を越える被害額という指定要件を満たすものと考えています。

（水産林務部 木材振興課 林産振興グループ）